

2)心の健康について、多くの人々が知識を得ることは大事なことだと思いませんか？

[はい→内容は？ ()・いいえ]

Q. 病診連携

1)精神科でなく内科や外科など一般科であれば精神科医療が受けやすいと思いませんか？

[はい・いいえ]

2) (内科や外科などの) 一般科で“心の病”を見つけて欲しいと思われませんか？

[はい・いいえ]

3) (内科や外科などの) 一般科で“心の病”を治療して欲しいと思われませんか？

[はい・いいえ]

4) (内科や外科などの) 一般科の医者と精神科の医者がいろいろ協力していったほうが良いと思われませんか？ [はい・いいえ]

5) 一般科の医者にも“心の病”の勉強をしてほしいと思われませんか？ [はい・いいえ]

R. 今後

1) 職場検診や住民検診などで、“心の病”が見つかるといいと思われませんか？

[はい・いいえ]

2) 今後、必要な役所が行うサービスとして何かありますか？ []

3) 国や県、市町など役所へ何か要望はありますか？ []

以上です。ご協力ありがとうございました。

入院患者さんに対する地域における「こころの健康」ニーズについての研究協力をお願い

近年、「こころの健康」の中でストレスの問題がクローズアップされています。私たちはこの「こころの健康」と保つためには何が必要か（ニーズ）について、療養されている皆様から直接お話をうかがおうと考えました。「こころの健康」についてのご意見を集めて報告書の形で厚生労働省に伝え、今後の施策に反映させていきたいと思っております。

調査は一定の様式に沿ったアンケートに答えていただく方式で実施します。内容は現在の健康状態やストレス、治療に関する事柄などです。皆様にとっては、いくつかの医療・福祉サービスについての情報も得ることができます。

もし、聞き取り中にお気持ちがつらくなることがあれば調査は中止します。お答えになりたくない内容については答えることを拒否できます。また、研究協力はいつでも撤回できます。調査に協力いただけなくても当センターでの診療や看護に影響することはありません。プライバシーは保護されます。個人情報・入力情報は研究担当者が厳重に管理し、調査結果は保管庫に鍵をかけて保管します。この面接には費用はかかりません。

アンケート調査にご協力をお願いいたします。

担当者 辻本哲士 文書説明 平成19年 月 日

問い合わせ先

草津市笠山8-4-25

滋賀県立精神医療センター

電話 077-567-5001

同意書

滋賀県立精神医療センター院長 殿

私は、この研究：入院患者さんに対する地域における「こころの健康」ニーズについての研究に参加するにあたり、担当者により下記の内容について説明を受け、十分納得しました。研究に参加することに同意します。

- 研究の目的・概要
- 研究の方法
- 研究の効果
- 研究に伴う副作用・危険性・不利益
- 研究に参加しなくても不利益を受けないこと
- 研究に参加した場合でも随時撤回できること
- 個人情報の保護（プライバシーは保護されること）
- 研究に伴う費用は請求されないこと

同意日 平成19年 月 日

住所 _____

氏名 _____

厚生労働科学研究研究費補助金
障害保健福祉総合研究事業

障害者自立支援法を踏まえた精神保健福祉センター、
保健所の役割と機能強化についての精神保健福祉施策研究

発行日 平成20年3月